

講演会記録

浦川設備興業株式会社 浦川明浩

公益目的事業 令和5年度講演会

テーマ 『元捜査一課刑事〜リーゼント刑事〜が語る！犯罪にまつわる様々なお話』

日時 令和6年2月15日 13時30分～

場所 リーガゼストホテル高松

講師 犯罪評論家・犯罪コメンテーター 秋山博康氏

秋山博康（あきやまひろやす）元徳島県警捜査一課警部。通称は「リーゼント刑事」
1979年徳島県警拝命。交番、機動隊を経て84年23歳の時刑事に初配属されると、殺人など重大犯罪を担当する本部捜査一課、凶悪犯罪の最前線の所轄刑事課を中心に31年間刑事として捜査を担当。2000年、警視庁刑事部捜査第一課に出向。「おい！小池」で有名な殺人指名手配小池事件に長らく携わり注目され、その後各TV局の警察24時特番で「リーゼント刑事」として度々登場した。「刑事は被害者の代理人」が信条。
21年3月定年退職し、「刑事バカー代」をモットーに元警察官の犯罪コメンテーターとして活動中。

開演は森崎会長の軽快な挨拶（秋山氏が現役の時にお世話にならなくてよかった。笑）から始まりました。

秋山氏が刑事を目指すきっかけ、刑事になるまで、刑事になってから、その後、といった感じで様々な体験談、持論を聞くことができました。DEEP話もあり一般人では理解できないような話もたくさん聞けました。気になる方は公式のYOUTUBEチャンネルをチェックしていただけたらと思います。特に印象に残ったのは強盗に襲われた時の対処法です。

- ・命乞いをする。
- ・騒がない。
- ・拝み倒す。
- ・お金をだす。

へんなプライドより命が大切ということです。

私も強盗に襲われた時の為に家のタンスに3万円用意しておこうと思います。

最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず65名もの方が参加していただきましたこと協会一同熱く御礼申し上げます。